

3学期始業式 式辞

校 長 細矢 和彦

おはようございます。2025 年（令和 7 年）が始まりました。今日、こうして元気な皆さんと、久しぶりに会う事ができ、先生はとてもうれしいです。今年もよろしくお願いします。

さて、今年は、12 支でいうと巳年（みどし・へびどし）年です。生徒の中には巳年の人はいませんが、先生の中にはおられるかも知れません。ちなみに先生は未年（ひつじ）年です。

蛇は古代から再生や永遠の象徴とされ、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる姿がその象徴となっています。こうした意味から、巳年（みどし・へびどし）は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈され、「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」というステキな意味を持っているのだそうです。へびが脱皮しながら成長していくように、みなさんも新しい自分に出会い、成長していける年になることを望んでいます。

今年がここにいる生徒の皆さんや先生たちにとって良い年になる事を願っています。

去年はオリンピックの年でしたが、今年は何がある年でしょうか？

先生が楽しみにしているのは、4 月 13 日～10 月 13 日までの半年間、大阪の夢洲（ゆめしま）で開催される大阪・関西万博です。

55 年前に大阪の吹田で大阪万博が開催されたとき先生は 3 歳でしたので、家族で行ったのですが、ほとんど記憶に残っていません。また、3 年前の東京オリンピックの時、張り切ってチケットを 3 日間手に入れたのに、コロナ感染症流行のため無観客の開催となったので結局いけず残念な思いをしたので今度こそ行きたいなと思っています。

55 年前の大阪万博のテーマは「人類の進歩と調和」でした。テーマのとおり、この 55 年間で 1970 年には夢のような話であった「携帯電話でのやりとり」や「インターネットの発達」「オンラインでの会議」「AI

の発達」「電気自動車の普及」等あげればキリのないくらい技術が進歩し便利な世の中になりました。55 年の間に知恵を出し合い、多くの人が力を合わせて頑張った結果で、素晴らしいことだと思います。

今回の関西・大阪万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」だそうです。みなさんが、先生の年くらいになる 40 数年先には、空飛ぶ自動車や自動運転の車や新幹線が当たり前になっているかもしれません。宇宙旅行にも誰でも行けるようになっているかも知れません。医療が発達して平均寿命が 100 歳を超えているかも知れません。日本や世界がどのようなになっているのかとても楽しみです。

この先、皆さんが社会の中心になって知恵を出し合い、力を合わせて活躍してってくれ、今は夢のように思っていることも、技術のさらなる進歩で実現していくのだと思います。お正月に万博のニュースを聞いてふとそんな思いになりました。

でももう一つ考えたことがあります。どんなに技術が進歩して便利な世の中になっても人が幸せになるか、幸せを感じるかはまた別ではないかとも思います。今より不便な平安時代や室町時代の人も江戸時代や明治時代の人もその時代の中で毎日幸せを感じ、楽しく生活していた人が多くいたと思います。

先生は、どうすれば社会全体が、また、身近なところでは学校にいるみんなが、幸せな思いになるか、幸せを感じて楽しく笑顔で充実した学校生活を送れるのか、考えて行きたいなと思いました。

今年の万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」もただ技術が進歩するだけでなく、幸せを感じ、充実した生活を送る未来をイメージして「いのち輝く」とつけられたと思います。

皆さんも身近なところから、どうすればここにいる一人一人が幸せな思いになれるか、幸せを感じて楽しく充実した学校生活ができるのか考えてほしいなと思いました。

さあ、今日から 3 学期が始まりました。登校日数では、3 年は 46 日、1・2 年は 51 日という短い学期です。「次の学年に向けて、学習面や生活面であと 3 か月間これを頑張ろう」という目標を立てて一日一日を

大切に過ごしてほしいと思います。3年生は中学校生活最後の学期です。中学校生活の総まとめと卒業後の進路に向けて挑戦し、乗り越えてほしいと思います。また、1月ですので、新年にあたり、少し長い目で考えて、将来なりたい自分をイメージして夢や希望を考えたり、1年後になりたい自分の姿を考えたりして、努力を続けて欲しいと思います。

それでは、へび年の今年、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢で、みなさんも新しい自分に出会い、成長していける年になるように、

また、関西万博の今年、「いのち輝く未来社会」に向けて、身近なところから、どうすればここにいる一人一人が幸せな思いになれるか、幸せを感じて笑顔で楽しく充実した学校生活ができるのか、お互いに考えて、支え合っていける年になることを願っています。

今年もみんなで力を合わせて行きましょう。以上で先生からの話を終わります。

令和7年1月7日